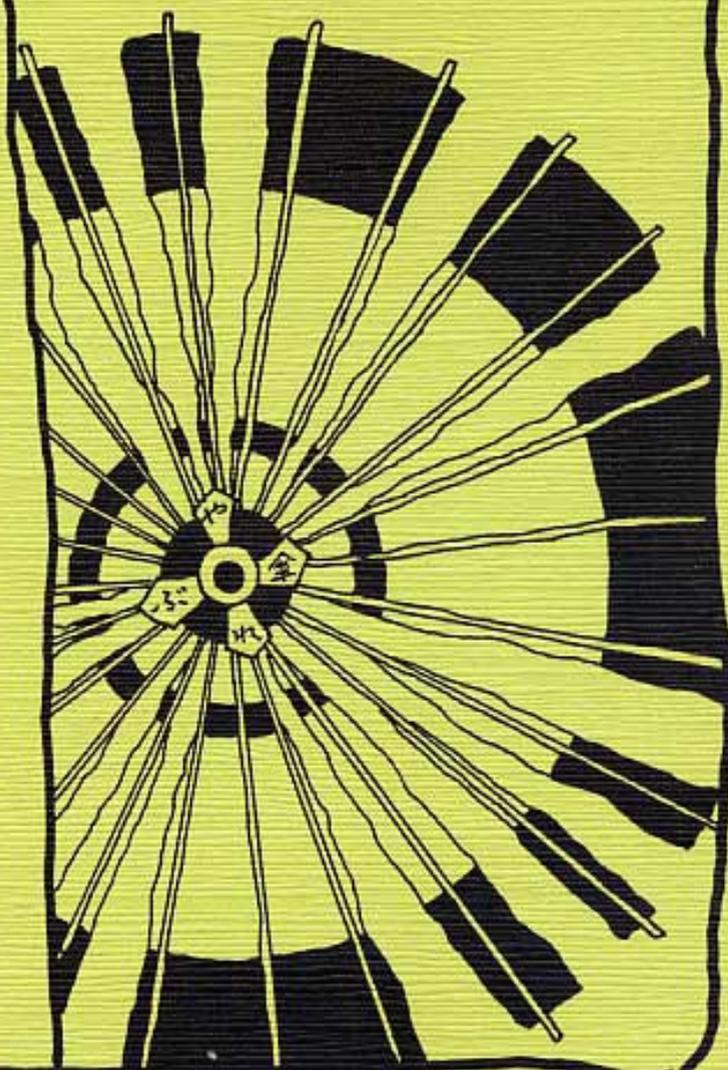


やぶれ傘



四十一号

二〇〇八年四月

薄氷や畦川板を渡すのみ	根橋宏次
侘助の落花のままの休診日	瀬島洒望
口閉ぢし蜆の重さ小石ほど	きぐちきみえ
黙するも沐することも春の陽に	安藤久美子
軒下の「鹽」看板寒の入	丑久保 勲
釣り人の餌を付け替へる日永かな	大島英昭
冬萌の河原を広くしてをりぬ	國保八江
あけぼのの風をひかりに猫柳	廣瀬雅男
呉竹の葉はそよぎつつ北風ゆるむ	藤井美晴
田の畦の土のゆるびや芹を摘む	白石正躬
独り立つなんてん桐や冬夕焼け	松村光典
冬日差机に椅子を収めけり	上林富子
悠然と鳶すべりゆく初御空	久世孝雄
裏木戸は南天の実の明るさに	忽那みさ子
婆抜きの一喜一憂初笑ひ	齋藤朋子

抄 集 句 選 夫 紀 崎 大 傘 ぶ れ や

ベランダの鉢の並びに冬日かな	佐藤静子
春立つや患者同士のハイタッチ	眞田忠雄
広々と仕事納の机かな	篠崎善久
立春を頬の陽射しに感じけり	鈴木 孝
大の字に寝て街の子の雪遊び	高柳正幸
恙なく白鳥の来て湖暮るる	時田義勝
教会に触るるばかりや春の月	都丸スミ代
引越しの日どり決めたる春隣	平岡かづを
冬夕焼けガラスゆがみし旧校舎	松本善一
悴みし手もて鳴き龍起しけり	松本正生
うしごやで曲がる小道や花なづな	渡邊孝彦
立春や天蓋のなき貨車の列	秋葉貞子
赤き実の赤さ増したる今朝の雪	浅嶋 肇
冬木の芽通ひなれたる川伝ひ	池田よし子
梅一輪思はぬ方に昼の月	岩藤礼子

葉 缶

大崎紀夫

人日の新宿雨となりけり
救急車ゆきオリオンは中天に
笹竹に風の吹きやむ雪催ひ
大寒やかからす二三歩づつ歩み
大寒の水吐くホース魚市場

裸木の影のもやもや部屋に入る
川沿ひの小道の湿り日脚伸ぶ
葱畑枯れたるものは畝に伏し
立春の銅の薬缶のひかりかな
浅間嶺は霞がくれに風生忌
雪代や木地師の家の木地の椀
日の暮れの山かぜ里に椿落つ

薄氷

根橋宏次

魁さきがけの白梅として仰がるる
薄氷や畦川板を渡すのみ
水底をかくすさざなみ根白草
畦の肩くづれてゐたる犬ふぐり
いくたびも鶉のくる日や春の雪
草萌や艦より降りる船着場
馬槽うまぶねにふりこむ春の霏かな
大川のがらんと春の鷗かな
紅梅や畑に立ちたるつむじ風
露味噌や板の間のよく磨かれて

佗助

瀬島酒望

初雀鬼瓦へと移りけり
初釜の懐紙に透かし模様かな
餌を探す番の鳩や雪間草
K I O S K のたばこ自販機小雪舞ふ
海この鼠の腸をを盛るによろしき萩の猪口
佗助の落花そのまま休診日
臘梅の咲く酒蔵の車寄せ
空あをし比企の郡の葱畑
下萌えやつかまり立ちの孫の顔
走り根の残る切り株春日和

蜺

きくちきみえ

瓦斯の火の小さく揺るるおでん酒
ぼたん雪肩を掠めて落ちにけり
手袋の捨てきれぬまま穴のまま
去年今年同じ顔してゐたりけり
人日の鴉いつものアンテナに
ひとつでは足らぬ嚏や春の風
口閉ぢし蜺の重さ小石ほど
立春の日向へ出しぬ足の先
角のある餅の角より食べ始む
雛壇に届かぬところありにけり

春の陽

安藤久美子

折々の風去ればまた春の墓
春寒の路は左右に離宮跡
揺れ残る撞木に鐘に春北風
風鐸の揺れて日のさす梅見かな
黙するも沐すること春の陽に
雛飾柳川・長崎・平戸 五句る船着場へとどんこ舟
柳川や触るるばかりに吊るし雛
春の磴登れば寺と教会と
志々伎てふ春の魚港にクエを喰ぶ
料峭の造酒屋に柄杓酒

「鹽」

丑久保勲

自 転 車 を と め し 豆 腐 屋 冬 椿
が た 落 ち の 本 読 む 速 さ 去 年 今 年
軒 下 の 「 鹽 」 の 看 板 寒 の 入
ひ と 擦 り で マ ッ チ に 炎 雪 催
臘 梅 の て ん で に 伸 び し 枝 に 可 な
窓 拭 き の ゴ ン ド ラ の 綱 春 隣
霜 解 け の 土 ふ ん は り と 黒 々 と
皮 枯 れ し 篠 竹 の 縞 模 様 可 な
高 圧 線 の 下 の 住 宅 春 の 雪
春 の 日 を 額 で 受 け て め が ね 拭 く

日永

大島英昭

名刹をうち懐に冬の山
一句詠みては悴める手を仕舞ひ
坂上のバレ―教室虎落笛
吠え声が誘ふ吠え声寒の雨
梢えに付き付きては落つる牡丹雪
猫やなぎ媼に話しかけらるる
秩父嶺の真中に春の没日かな
干しものの振れしままに春ならひ
春昼の闇に顔無き鎧かな
釣り人の餌を付け替へる日永かな

◇5～6月の句会案内

月	日	時	句会名	会 場	連絡先
5月	9日(金)	PM6:00	なごみ会	浦和コミセン	大島英昭
	13日(火)	PM6:00	うらら会	浦和コミセン	瀬島 孟
	17日(土)	PM2:00	セニョリータ句会	WEP俳句教室	藤井美晴
	21日(水)	PM6:00	三斗会	WEP俳句教室	丑久保勲・WEP
	23日(金)	PM3:00	WEP大崎教室	WEP俳句教室	WEP編集室
	24日(土)	AM10:00	楽天会	戸田市中央公民館	廣瀬雅男
	25日(日)	PM2:00	やぶれ傘句会	WEP俳句教室	WEP編集室
	30日(金)	AM10:00	NHK大崎教室	さいたまアリーナ	NHK文化センター
6月	3日(火)	PM6:00	うらら会	浦和コミセン	瀬島 孟
	6日(金)	AM10:00	NHK大崎教室	さいたまアリーナ	NHK文化センター
	6日(金)	PM6:00	なごみ会	浦和コミセン	大島英昭
	15日(日)	AM10:00	吟行会(下記注)	鎌倉・明月院他	丑久保 勲
	18日(水)	PM6:00	三斗会	WEP俳句教室	丑久保勲・WEP
	21日(土)	PM2:00	セニョリータ句会	WEP俳句教室	藤井美晴
	22日(日)	PM2:00	やぶれ傘句会	WEP俳句教室	WEP編集室
	27日(金)	PM3:00	WEP大崎教室	WEP俳句教室	WEP編集室
	28日(土)	AM9:30	楽天会	戸田市中央公民館	廣瀬雅男

(注) 5月の連休でうらら会・なごみ会・NHKは例月と異なります。

6月の楽天は会場の都合で9時30分からです。

セニョリータ: 今後も毎月原則第3土曜日とします。

6月15日(日)の吟行。集合は10時。JR横須賀線・北鎌倉駅改札口。

簡易改札口ではなく、線路を渡ってください。吟行地: 明月院・浄智寺。

句会場: 玉縄学習センター分室(大船駅の近く・昨年10月の処より近い)。

◎ 連絡先

瀬島 孟	☎ 048-862-2757	WEP編集室	☎ 03-5368-1870
大島英昭	☎ 048-592-5041	NHK文化センター	☎ 048-600-0091
廣瀬雅男	☎ 048-443-7522	浦和コミセン	☎ 048-887-6565
丑久保 勲	☎ 048-853-3856	WEP俳句教室	WEP編集室へ
藤井美晴	☎ 0422-55-2733	クラブジャパン	☎ 03-3432-1500